



石見養護学校に赴任して

事務長 永瀬 一男

例年になく雪の多かった令和4年度も終わろうとしています。

今年度、石見養護学校事務長を拝命し赴任しました。学校現場での勤務は初めてでしたが、事務室のみなさんや先生方に支えていただけて何とか日々勤めております。

私が児童生徒だったころ、育ったのは町村合併により今は雲南市となったある町でした。石見養護学校がある邑南町と同じようなかんじのところでした。雪も今年の邑南町の雪よりも多かったのではないかと思います。土曜日の午前に授業があった時代です。もちろん昭和です。

小学校は、1学年3クラス（1クラス33人くらい。）ありました。その小学校で4年生のときだけ、なぜか、3クラスとは別に1クラス（12人くらいだったと思います。）だけ特別編成され、私はそのクラスに入りました。成績が優秀な人を選抜するとかではなかったと思います。（私も含め、クラス仲間の成績はまあ中程だったと思います。）何かの基準はあったのでしょうか。今思い出してもどういった趣旨のクラスだったのだろうか、あの時代はそういったことが許されていたのだろうか、未だによくわかりません。そのころ、その小学校にも今でいう特別支援学級があり、その学級の児童と定期的に音楽とか図工とか体育とかいっしょに授業を受けていました。また、合同にして農業体験とか活動をする授業がありました。今思えばインクルーシブ教育のような趣旨だったのでしょうか。

長く思い出すことがなかった経験でしたが、石見養護学校に来てあのときのことがよみがえってきました。あれから47年、特別支援教育をめぐる環境も大きく変わったのだと実感しております。これからは児童生徒の教育環境がよくなっていくように、引き続き私なりに地道に取り組んでいきたいと思っております。

卒業生の言葉



【中学部】

- ・中学部では、修学旅行で松江城に登って綺麗な景色を見たことが思い出です。高等部では、作業をやってみたいです。
- ・修学旅行がたのしかったです。ゆうらんせんや、とうだいがたのしかったです。たくさん歩きました。高等部でも、がんばります。

【高等部】

- ・3年間色々なことがありましたが、毎日元気に登校できたと思います。4月から仕事を頑張っけて続けたいです。
- ・僕は2年の9月頃から引っ越してきました。みんなと一緒に過ごせて楽しかったです。今までありがとうございました。
- ・私は高等部の現場実習を通して、自分から挨拶ができるようになりました。これからは挨拶を意識して頑張ります。
- ・この学校で学んだことは、決して無駄ではなかったです。私は人の優しさや温かさに触れました。意外と人生楽しいよ。
- ・生徒会長になって、人前で話せるようになりました。4月から職場で働くので頑張ります。ありがとうございました。
- ・現場実習でタオルたたみを頑張りました。4月からは、新しい環境でお仕事を頑張ります。
- ・作業では、大根を抜くのは難しかったけど、皮むきは上手にできました。4月からは、お仕事を頑張りたいです。
- ・修学旅行で、サンリオに行ってマイメロの物をたくさん買いました。嬉しかったです。4月からはお仕事を頑張ります。
- ・ロードレースしんどかったけど頑張りました。4月からは毎日働きます。

はなむけの言葉

PTA会長 横田 祐子

卒業生の皆さんご卒業おめでとうございます

皆さんは、中学部・高等部での学校生活を立派に終え新たな環境に踏み出す事になりました。友達や先生と勉強し遊び心も体も大きく成長しました。高等部の皆さんはこれから、社会に出て、それぞれが職場でやっていかなければなりません。慣れるまでが大変だと思います。辛い事もあると思いますがそれに負けずに乗り越えていってください。皆さんの成長の過程には、先生方の手助けや心強い支援もあったと思います。人と人が繋がり合っていく素晴らしいを学び、皆さんの健やかな成長を支えてくださった方々に「有り難う」の気持ちを持ってこの学校を巣立ってください。保護者の皆様には、色々な形でPTA活動にご協力頂き有り難うございました。最後に学校の先生方や関係機関の皆様にも大変お世話になりました。

学校評価アンケート結果

教頭 土田 美加

今年度、重点目標として①「コミュニケーション力～自分の思いを伝える～」②「ICT活用」③「専門性の向上」の3点を挙げて教育活動に取り組みました。特に、①の「コミュニケーション力」では、めざす学校の姿として「保護者・地域と連携・協力して、教育効果を高め合う」を掲げ、外部から地域連携コーディネーターの方にも関わっていただき、地域と連携しながら教育活動を行う中で人とつながり、コミュニケーション力を高めることを目指しました。保護者の方のアンケート結果では、この点について肯定的評価を多くいただきました。学校運営協議会の委員の方からは、学校のことを外部へ発信していく工夫をし、まずは、多くの人に知ってもらうことから始め、一緒に考え活動してもらう関わりの段階を高めていけると良いとの意見をいただきました。子ども達が自分の思いを伝える力も、一人一人の思いを受け止め、個々に合った支援方法を考え、子ども同士の関わりを大切にする場面を設定すること等で、育ってきたのではないかと考えています。詳細は、4月にホームページで公開します。皆様方のご意見ご感想もお聞かせください。

第1回 もりもりダンスアカデミー

高等部 (松田)

IWAMIマルシェ ありがとうございます

高等部 (石川)

もりもりダンスアカデミー【地域連携強化事業】
『habit』に合わせてレッツダンス！！
2月7日(火)に「もりもりダンスアカデミー」がありました。講師は、東京で活躍しておられる高根万里菜さんです。万里菜さんは、現在YouTubeやCM等で振り付けをしておられる方です。当日は町内の小中学校や矢上高校にも声をかけ、40名を超える参加者が集まりました。皆さん緊張ぎみな様子でしたが、後半になるにつれてキレイのダンスに変わり、体育館が笑顔いっぱい和やかな空気に包まれました。



今年度も多くの方にご来場いただきました。「地域の方が楽しみにしているからぜひ来年度も実施して欲しい」と言われています。ありがたいお言葉に生徒も張り切って販売活動に取り組みました。販売活動の様子は、HPに掲載しています。



↑ in 川本



↑ in 邑南町
(あいタウンアベル)



↑ in 美郷



↑ in 邑南 (口羽)



↑「道の駅みずほ」での様子

小学部『お正月遊びをしよう』 中学部『IWAMIマルシェ』

小・中学部 (岸)

高等部『あすチャレ!スクール』

高等部 (藤井)

寄宿舎『雪遊び』

寄宿舎 (門脇)

小学部では、地域の方を講師に「お正月遊びをしよう」として独楽、メンコ、お手玉、箏等をしました。

箏では、大きな箏で音を出させてもらったり、文化箏で「さくらさくら」にチャレンジしました。



中学部は、今年度初めて、高等部の生徒と一緒に「IWAMIマルシェin口羽」に参加しました。準備から片付けまで一緒にいき、カゴの消毒や商品説明がんばりました。



2月17日(金)に北京パラリンピックゴールボール日本代表の高田朋枝さんを招きゴールボールの体験プログラムを実施しました。中学部と高等部の生徒が参加しました。アイシェードをつけて友達を呼んだり、手をたたいたりして自分の場所を伝えてボールを受けていました。最後にはチームに分かれてゲームを行い、視覚障害についての理解や高田さんの話を聞くことで、チャレンジすることの大切さを改めて確認することができました。



冬の寒い日、中庭に積もった雪でかまくらを作りました。バケツに雪を詰めて抜き重ねていき、できた雪山を掘ると3人分くらいの空間が!

「お餅を焼こう!」とカセットコンロを持ち込み、ふっくら焼けたお餅を砂糖醤油でほおぼると「おいし〜♡」とみんな大満足。すると今度は頂上からシートですべり降りるスリルに大はしゃぎ。楽しい冬の日でした。



～表彰～



児童生徒会執行部

新メンバーが決まりました!

【令和4年度第3回日本漢字能力検定】
6級合格 7級合格 8級合格

【第71回文章入力スピード認定試験】
3級合格 4級合格

【島根県知的障がい特別支援学校フードデザインコンテスト】
優秀賞 高等部製菓班

【第55回島根県書初め展】
金賞

【第29回全国特別支援文化祭】
写真部門 優秀賞
造形・美術部門 優秀賞

1月31日に立会演説会と選挙があり、投票により会長と副会長が決まりました。二人とも、「みんなが楽しめる学校にしたい」「お互いに話がしやすい学校にしたい」という強い思いを全校の仲間に伝えることができました。他の執行部役員は会長の任命で決定しました。4名の新執行部で、石見養護学校を盛り上げていきます。よろしくお祈りします!!

Web版非掲載

